

市政記者各位

令和2年6月26日
 福岡市総務企画局企画調整部
 福岡地域戦略推進協議会
 Fukuoka Growth Next

福岡市実証実験フルサポート事業「Beyond Coronavirus」 採択プロジェクト決定及び採択式の開催について

福岡市と福岡地域戦略推進協議会は、AI や IoT 等の先端技術を活用した社会課題の解決等に繋がる実証実験プロジェクトを全国から募集し、優秀なプロジェクトの福岡市での実証実験をサポートする「福岡市実証実験フルサポート事業」を実施しております。

この度、スタートアップ支援施設「Fukuoka Growth Next（フクオカグロースネクスト）」の協力のもと、「Beyond Coronavirus（＝コロナを乗り越える）」実証実験プロジェクト募集を行い、審査の結果7件の採択を決定いたしました。

つきましては、採択プロジェクトについて、下記のとおり採択式を開催いたしますのでお知らせいたします。
 ご多忙のところ誠に恐縮ではございますが、奮って取材いただきますようお願い申し上げます。

1. 日時

令和2年7月1日（水） 16時35分～17時05分

2. 場所

(1) オンライン URL : <https://www.youtube.com/channel/UCcoPDcxpbhIHav6jt1PiF0Q>

(2) オフライン Fukuoka Growth Next 1F イベントスペース（中央区大名 2-6-11）

※取材については、(2)にて対応させていただきます。

3. 参加者

- ・福岡市長 高島 宗一郎
- ・福岡地域戦略推進協議会 事務局長 石丸 修平
- ・Fukuoka Growth Next 運営委員会 事務局長 内田 雄一郎
- ・採択事業者 代表（オンライン参加）

当日のライブ配信はこちら→



4. 内容（予定）

- ・採択事業者紹介
- ・採択事業者によるプレゼンテーション

5. 採択プロジェクト

別紙参照

※同日15:00から、Fukuoka Growth Nextにてオンラインイベント「Beyond Coronavirus 福岡から世界を変える Cheer up! スタートアップ!!」の撮影を行います。ぜひ、あわせて取材をお願いいたします。



←イベントの告知ページはこちら

福岡市総務企画局企画調整部

担当：井上、執行

電話：092-711-4357（内線1225）

【採択プロジェクト実施主体とそのテーマ・実証内容について】

7件採択（応募 35件）

企業名	実証実験概要
<small>クイッキン</small> CUICIN株式会社 	スマートオペレーションサービス『aiPass』を活用した宿泊施設の新しいオペレーション構築 <p>予約・チェックイン～チェックアウトまでを最小限の接客で運用可能とするサービス「aiPass」の実証実験。業務効率化のみならず、コロナ禍における非対面・非接触かつ三密回避の実現を目指す。今回は、事前チェックインやフロントチェックイン等の利用率等を検証する。</p>
Gogolook Co., Ltd. 	迷惑電話・コロナ詐欺や誤情報の防止情報基盤構築/Whoscall 実証実験 <p>スマホアプリ「Whoscall」を活用し、迷惑電話やオレオレ詐欺やコロナに関連した詐欺の防止を可能とするサービスの実証実験。今回は、福岡市内において、アプリをモニターに利用してもらい、迷惑電話防止のサポートにおける効果等を測定・検証する。</p>
株式会社ユニゾンシステムズ 	映像制作の業務効率化 / AI 多言語文字起こし&自動翻訳 <p>ファイル共有、大容量の映像データの高速伝送等で映像制作を効率化できる「Join-View」の実証実験。リモートでの映像制作や、AI 活用の多言語の自動翻訳で、編集作業や海外とのコミュニケーションの負荷を低減する。今回は、福岡市と連携している海外都市等との相互の情報発信等において、その有用性を検証する。</p>
株式会社 TRUST DOCK 	デジタル身分証プラットフォーム「TRUSTDOCK」 <p>「デジタル身分証」やオンラインでの本人確認サービスを行うための実証実験。今回は、行政手続きのデジタル化・効率化に向けた検討を行うとともに、窓口業務等の実行プロセスにおける完遂度と満足度を検証する。</p>
株式会社 tsumug 	自律分散オフィス「TiNK Desk / TiNK VPO」 <p>マンション等を無人運用可能な小型オフィスに転換する「TiNK Desk / TiNK VPO」で、遠隔体温検知、自動問診、手洗い判定システムを実証実験。今回は、各デバイスの運用フローを確認するとともに、連動運用し、利用者の健康チェック率、手洗い率向上等を検証する。</p>
九州電力株式会社 株式会社オプティム 	多目的 AI カメラサービス事業 <p>混雑検知やマスク装着の有無などを、1台のカメラで提供可能な多目的 AI カメラサービスの実証実験。フィジカルディスタンス確保やマスク装着の注意喚起ができるようにするもの。さらなる技術向上やサービス向上のため、利用した機能の UI、利用状況、満足度等を検証する。</p>
株式会社タイミー 	「タイミーデリバリー」を活用したフードデリバリーの効率化 <p>スマホアプリ「タイミーデリバリー」を利用したフードデリバリーにおいての実証実験を実施。飲食店や購入者への配送料や手数料の負担の軽減を図る。今回は事業化に向けフードデリバリーの「同時配送」の実証を行い、時間当たりの注文件数・配送件数・リピート率等を検証する。</p>